

グローバルCOE特別セミナー 分子細胞生物学研究所セミナー

日時 平成21年 10月 26日(月)

14:00—15:30

場所 東京大学分子細胞生物学研究所
インテリジェントモデリングラボラトリー棟3階会議室

講師 Thomas Kornberg教授
University of California, San Francisco
東京大学分子細胞生物学研究所客員教授

演題 **How morphogens move**

細胞はモルフォゲンや細胞増殖因子といった分泌性のシグナル因子を受容することで発生分化の制御を受けている。これらの因子はどのように細胞間を伝達されるのであろうか。様々な仮説が検討されているが、Kornberg教授の発見はユニークなもので、細胞がcytonemesという仮足様構造を伸ばし、因子を受け取るというものである。顕微イメージングにより因子やその受容体がcytonemes上を運搬されて行く様を見ることが出来る。この仮説により、モルフォゲンの勾配の形成、といった概念もあらたな視点から考える必要があるかもしれない。



世話人: 分子細胞生物学研究所 多羽田哲也